

注1 #サンプル数は項目により若干異なる。表中数値はQ3についてのサンプル数である。

対 象	種 類	表 示 量	住 宅 地 域 に おける基準値	Leq24	Ldn *	仮 定
工場騒音	規制基準	変動騒音の場合 L <sub>50</sub> 、間欠騒音の 場合最大値の平均	日中 朝夕 夜間 50 — 45 — 40 60 — 50 — 50 dB(A)	47.5 57.1	49.9 59.3	日中 8:00～19:00 } 朝 6:00～8:00 } とし、定常騒音の 夕 19:00～22:00 } 場合の計算値 夜間 22:00～6:00 }
一般騒音	環境基準	L <sub>50</sub>	50 — 45 — 40 dB(A)	50.6	52.6	日中、朝夕 Leq - L <sub>50</sub> = 3.2 dB } ** 夜間 Leq - L <sub>50</sub> = 3.2 dB }
道路交通騒音	"	L <sub>50</sub>	55 — 50 — 45 dB(A)	56.3	60.2	2車線に面する地域 日中、朝夕 Leq - L <sub>50</sub> = 3.9 dB } ** 夜間 Leq - L <sub>50</sub> = 2.0 dB }
新幹線騒音	"	ピークレベル	70 dB(A)	53.3	54.7	230本/日 この中、夜間10本 通勤時間 8秒
航空機騒音	"	W E C P N L	70 dB	56.8	56.8	日中 90%、夕 10%、夜間 0 継続時間 10秒
道路交通騒音	要請基準	L <sub>50</sub>	70 — 65 — 55 dB(A)	71.2	72.4	2車線に面する地域 日中、朝夕 Leq - L <sub>50</sub> = 3.9 dB } ** 夜間 Leq - L <sub>50</sub> = 2.0 dB }

\* Ldnの計算においては、夜間を22:00～7:00としている。したがって、朝夕の基準値が一部夜間に繰り入れられる。

\*\*\* 仙台市における実測結果から選んだ。